

# Liberal Arts Letter for Freshmen



## ハイライト:

- 大学で学ぶこと、皆さんに期待すること
- 「ラーニングコモンズ」という学びの空間
- 自分のメンタルヘルス不調と発達障害傾向に注意を払おう
- 目指せ！グローバル・フロンティア・リーダー

## 大学で学ぶこと、皆さんに期待すること

新入生の皆さん、群馬大学入学おめでとうございます。これから大学生としての生活が始まります。

皆さんは、大学に入ったらこんなことをしてみたい、あんなこともしてみたいと、やりたいことがいっぱいあることと思います。大学では、そのような活動ができるのです。勉強することは言うまでもありませんが、スポーツやクラブ活動など、様々なことに情熱をもって打ち込んでいてください。そこで培った経験が皆さんの血となり肉となっていくのです。

大学は、皆さんが将来に社会に出ていった時の自分の姿を形づくっていく、自分づくりの場です。どこかにあるなりたい自分を探すのではなく、なりたい自分を自らの力でつくっていくための場なのです。

21世紀になり、社会は大きく、かつ激しく変化してきています。たった10年前には新しかったものが、今ではもうありふれたものとなっているという時代です。君達も、変わりゆくこの社会の一員として様々な役割を担っていくことになります。その時、皆さんは自らのどういう姿を示すことができるのかを、大学生活の中で考えていてください。

高校の時とは違って、大学では自分が学ぶもの、自分が修得することを自らが選び決めていくことになります。そのため、その選び方は重要です。なりたい自分を築き上げていくために、どういうことが必要なのかを考えていかねばなりません。そこから色々な事を決めていくことになります。勿論、専門の授業は将来の自らの職をこなしていく必須の基盤ですが、それだけでは応用力のない人間になってしまいます。多様な問題が複雑に絡み合っ現れてくる現実の課題に対して、様々な分野を組み合わせるというチームワークとしての作業が現在必要となってきました。一つの面だけ、分野だけでは解決していくことができない時代となっています。

しかし、一人の人間ができることは限られています。では、どうすればいいのでしょうか。一つの答えは、いろいろなものに対して評価ができる、そのための視点と判断力を身に付けていくことではないでしょうか。大学で学ぶ教養とは、まさにこの基礎となるものです。人文科学、社会科学、そして自然科学に亘る幅広い知識が、社会で必要となる的確な判断と行動の基礎となります。そのためには、毎日の勉強



大学教育・学生支援機構長  
理事(教育・企画・国際交流担当)  
窪田 健二

## 目次

大学で学ぶこと、皆さんに期待すること	1
「ラーニングコモンズ」という学びの空間	2
自分のメンタルヘルス不調と発達障害傾向に注意を払おう	3
目指せ！グローバル・フロンティア・リーダー	3
学生の違法行為等に関する処分について	4
－盗難・痴漢・不審者から身を守ろう－	4

の積み重ね、あらゆる事柄に何故かと問い続けること、そして同級生と教えあい議論することがその人の素養として実を結び表れてくるのです。

勉学には決まった時期というものはありません。情熱をもって何かに打ち込めるのが青春です。ただ、やはり勉学に打ち込むには旬の時期というものがあります。頭の柔らかい今の時期こそが旬の時期といえます。この時期に、どれだけ幅広くいろいろな事を吸収し身に付けたか、打ち込めるものを見つけていったかが豊かな人生をつくり上げていく糧となります。

今日の自分は昨日の自分と比べどれだけ成長したかを、これからの大学生活の中で日々考えていってください。家族の方、地域の方、高校や中学の先生方の支えがあって今日の皆さんがあることをよく考え、皆さんがこれからの大学生活を実り多いものとしていくことを心より期待しています。

Bon Voyage！良き船出を！

## 「ラーニングcommons」という学びの空間

群馬大学総合情報メディアセンター図書館は、3館全て「ラーニングcommons」を備えています。ここでは、新しい形態の学びの空間です。それぞれの図書館で様子は多少異なりますが、ここでは、皆さんが入学してまず利用される中央図書館のラーニングcommons「アゴラ」についてご紹介します。

1階にある「アゴラ」は、用途ごとにエリアが分かれています。パソコンが利用できるPCエリア、自習に適した大型テーブルエリア、グループワークに適した可動テーブルエリアなどがありますので、目的に応じて活用してください。またすぐ近くに、授業に関連した新書、文庫、多読書籍が配架されています。

ラーニングcommonsは、コミュニケーションを取りながら学ぶ自由な空間です。従来図書館

は静かに学習する場でしたが、メディアセンター図書館は目的別にゾーンを設けました。中央図書館の場合、静かに集中して勉強したい時には2階のクワイエットゾーンにある閲覧席や個別学習エリアを利用してください。



アゴラPCエリア



アゴラ多読図書コーナー



アゴラにおける授業風景

## 自分のメンタルヘルス不調と発達障害傾向に注意を払おう



健康支援総合センター  
教授 竹内一夫

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい生活をスタートさせるのにあたっていろいろと心配もあろうかと思えます。健康支援総合センターは皆さんの健康に関する相談を受け、さまざまな支援を提供する場所ですので、どうぞ気軽に利用して下さい。

メンタルヘルスについては、健康診断時に記入した問診表の結果を基に、呼び出しがかかることがあります。皆さんの心の不調を未然に防ぐためのチェックですので、心配せずに受けてください。呼び出しを受けなかった人も、その後何か不調が生じたら、精神科医師によるメンタルヘルス相談、あるいは臨床心理士によるカウンセリングを、予約制で受ける

ことが出来ます。

こころの不調は、ちょっとしたきっかけで誰にでも起こります。大事なのは一人で抱え込まず、上記のような専門家に早い時期からきちんとかかることです。眠れなくなったり食欲がなくなったりしたら、日常生活に深刻な影響が出る前に相談に来て下さい。

また最近では、発達障害（発達の凸凹）傾向のために修学や対人関係に支障が生じる学生が増えて来ていると言われています。卒業、就職にも関わってきますので、障害学生支援ルームや当センターから正しい情報を得て、早いうちから自分自身の特性を把握しておくとい良いでしょう。

まずは自分を知ることから始めてみましょう。

## 目指せ！グローバル・フロンティア・リーダー



成果発表会でプログラムについて説明する学生



海外語学研修先にて

群馬大学では、自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において地球的視野を持って主体的に活動できるグローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。この一環として、平成**25**年度より医学部と理工学部が連携して「医理工グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」を実施し、平成**27**年度から教育学部と社会情報学部が連携して、「教育・社情グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」を開始します。

GFL育成コースは「国際社会において活躍するトップリーダー」を育成するコースです。海外留学に興味のある学生を対象に、語学や専門領域に関する様々な特別学習プログラムを用意しています。

例えば「先端研究紹介講座」や「企業訪問&先輩ゼミ」などでは早期から専門領域に触れることができます。

また、「グローバル交流セミナー・サマーセミナー」、「トップリーダー講演会」や外国人教員による特別プログラムの受講などで幅広い国際的視野と語学力を強化し、海外留学（語学研修等）を実施しています。

将来海外で専門領域を学びたい方や交換留学を考えている方を大歓迎します。

### GFLに関する問い合わせ先

1. 教育・社情GFLコース
  - ・教育学部 教務係  
(教育学部C棟1階 事務窓口)
  - ・社会情報学部 教務係  
(社会情報学部棟3階 事務窓口)
2. 医理工GFLコース
  - ・国際交流課 GFL担当

E-mail: [gfl-admin@ml.gunma-u.ac.jp](mailto:gfl-admin@ml.gunma-u.ac.jp)

## 学生の違法行為等に関する処分について

本学では、学生の違法行為等の根絶を目指し、処分の内容等を明文化した「群馬大学学生の懲戒等に関する規則」を制定しています。

大学は社会に出る最後の学校生活です。本学の学生として、自覚と責任をもって大学生活を送ることが大切です。残念ながら、試験における不正行為や他人のレポートの引き写し等の不正行為等を行う学

生が少なからずいます。不正行為や違法行為等を行った学生は、停学等や退学になることがあります。

停学等の処分となった場合、留年になることもあります。また、保証人（保護者を含む。）に通知します。

詳細は、大学ホームページ「教育・学生生活」/「その他関連情報」をご覧ください。

## －盗難・痴漢・不審者から身を守ろう－

鍵をかける習慣はついていますか？鍵をしていないロッカー等は狙われており、貴重品が盗難に遭っています。また、痴漢等のわいせつ被害は、路上等屋外で発生するだけでなく、アパートの部屋等、屋内でも発生しており、犯人は鍵の閉まっていない場所を狙って入ってきます。

あなたはどうか？次のような行動をしていますか？

□わずかな時間なら、鍵をかけずに外出する。

□アパートが二階以上の部屋なので、窓やベランダの戸締まりしていない。

□起きている間は、玄関の鍵を掛けていない。

□部屋のカーテンを閉めずに着替えをする。

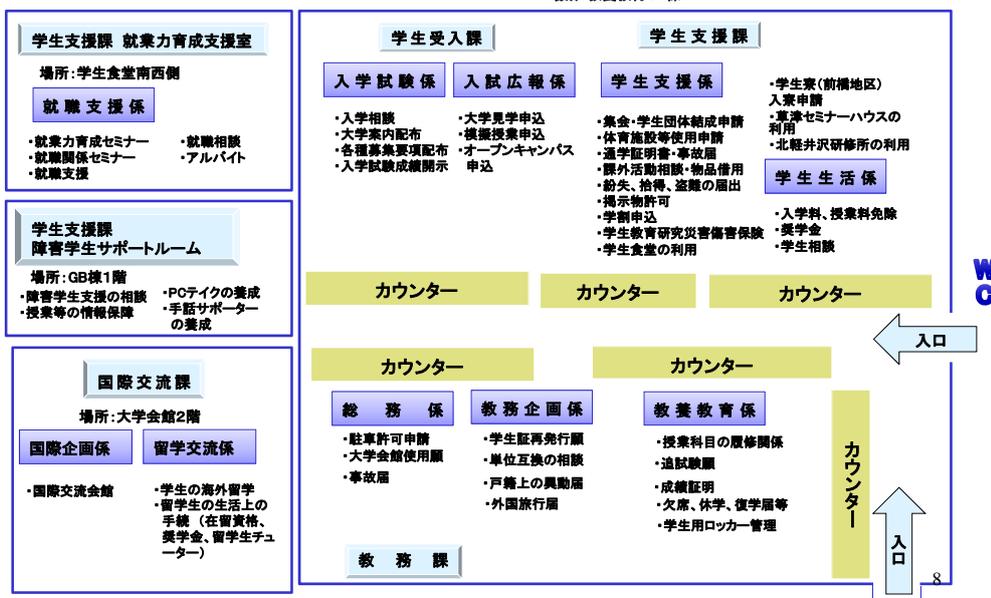
□ついうっかり玄関の鍵をかけ忘れてしまうことがある。

今まで被害や危険な目にあわなかったから、自分は大丈夫と油断せず、警戒心を持つことが重要です。身の回りの不審者・不審車両など気になることがあれば、ためらわず警察に連絡してください。



## 担当窓口(係):学生センター

場所:教養教育QA棟



## 大学教育・学生支援機構

発行元 学務部教務課

〒371-8510

前橋市荒牧町4-2

電話: 027(220)7128

FAX: 027(220)7620

Webサイトもご覧ください。

<http://www.gunma-u.ac.jp/>

[html\\_campus/for\\_student\\_0\\_1.html](http://www.gunma-u.ac.jp/html/campus/for_student_0_1.html)



## 平成27年度新規開講科目「ぐんま未来学」について

本学では、グローバル化した社会が今後抱える問題について、学生の立場から解決策を模索することを目的として、学内講師、学外講師、アクティブラーニング形式の演習を行う授業科目として、教養教育科目の総合科目群に、平成27年度から、「ぐんま未来学」を開講しました。

「授業目的」及び「講義日程」などは以下のとおりですので、興味のある方は履修してみてください。

## 【開設曜日】

前期 毎週火曜日 9-10時限

## 【授業目的】

1. 日本の将来を担う皆さんに、群馬の近未来を、グローバル化が進行する世界や日本との関連の中で俯瞰してもらいます。
2. 群馬大学生への地域社会からの期待について、より具体的に実感してもらいます。
3. グローバル化した社会が今後抱えるであろう問題について、皆さんの立場から解決策を模索することで、大学在学中になすべきことについて、認識を深めてもらいます。

## 【講義日程】

回	日時	担当者	テーマ
1	4月14日	学長・副学長・教養教育部会長	ガイダンス及び学長から「群馬大学で学ぶこと」
2~4	4月21日~5月12日	学内講師、学外講師	男女共同参画・教育・労働力
5~7	5月19日~6月2日	学内講師、学外講師	イノベーション・日本の国際戦略
8	6月9日	教育基盤センター	ベストティーチャー模擬授業
9~11	6月16日~6月30日	学内講師、学外講師	多文化・多様性・グローバル
12~14	7月7日~7月21日	学内講師、学外講師	少子化・高齢化・福祉・年金
15	7月28日	教育基盤センター	文化講演会



## 教務システムを使いこなそう

“教務システム2014”は、Web(インターネットに接続されたパソコン、携帯電話、スマートフォン等)から授業の履修登録や、休講、補講などの情報、大学からのお知らせなどを確認するためのシステムです。

重要な連絡をシステムでお知らせしますので、毎日確認しましょう。当面は、システムと掲示の両方で情報をお知らせします。

## “教務システム2014”の主な機能

- ・休講・補講・教室変更情報
- ・大学からのお知らせ、個人宛メッセージの確認
- ・災害時の安否確認
- ・年間行事予定
- ・定期試験情報
- ・履修登録

- ・時間割の確認
- ・単位修得状況の確認
- ・学生情報の変更(住所、電話番号、メールアドレスなど)

## ◆アクセス方法

- ・群馬大学ホームページ「在学生のみなさまへ」/「教務システム2014」からアクセスしてください。

## ◆平成27年度 履修登録期間

- 前期 4月8日(水) ~ 4月21日(火)厳守  
後期 10月1日(木) ~ 10月16日(金)厳守

## ◆注意

- ・教務システムを終了するときは、必ず「ログアウト」ボタンをクリックして閉じましょう。ログアウトをしておくことで、セキュリティが向上します。

## 大学教育・学生支援機構

発行元 学務部教務課

〒371-8510

前橋市荒牧町4-2

電話: 027(220)7128

FAX: 027(220)7620

Webサイトもご覧ください。

<http://www.gunma-u.ac.jp/>

[html\\_campus/for\\_student\\_0\\_1.html](http://www.gunma-u.ac.jp/html/campus/for_student_0_1.html)

